

セラさん
現地 SPNとの話し合い大要

オモン マリス セラ
リサ アリン
ジャニス グダッテン

2023, 6, 25

セラさん、ありがとう!!

ビクトール(手紙)

No. /

A. 地域の様子 ・相変わらず豪雨・台風・洪水・酷暑に見舞われ貧困
の中でも元気に生活している。・SPNのメンバーは健在。

・ダムはできない。

・観光会社が多くのコテージを建設・運営、道路も改修、金持たのかあて
きてかたの夏は賑わう。村民はその管理人・スタッフ・メイド 水運は1日
400Pで雇われ、店も多くなり潤っている。

・オーナー不明・図書館に興味なく、土地を売る村民がいて問題!

B 図書館関係

・プロジェクト終了後子どもたちが集り「復調」・マリバイ・マレカーハン間の橋完成
リサは直接指導はできないがボランティアを養成しているが手当て1日
100Pでも働かせる人がいる → 何とかならないか!

・ウーカイ・ウーカイ 物は余っている - 売れない。 ボールペン 不用!

売れるもの 子ども用衣服、靴、カバン、カッパ

・辞書は持ち返らない → 10ソコン、くいたいたし → 欲しい

・改築案について 設計にあつた立派なものでなく (子どもたちが準備
 屋根と壁・頑丈 (お隣に在る 充分
 キッチン・トイレ付

地元の大工試算 → 150万円 ~ 300万円 (400万) (800万) 修理は早急を要す

・権利 組合・共同組合を作る 人数不足—今集めている
自分たちで必ず守る

・市長への手紙 成果を期待せず(未提出)

・これから現地でできること — デジタルブックセンターとの話し合い
 払い下げ本 → 他のB.Cへも。

- C 本の成果
- ・他地域の文化、技術を知り視野が広がった。
 - ・折り紙などの文化を知った。SPMで多くのことを学べた。
 - ・仲間ができた。子どもの居場所ができた。1日100pは厳しい。
 - ・本はストーリー性のあるものがほしい。図書館なども
 - ・その人生から、教育の大切さを知る 村の子は静から動へ変わった。
 - ・ボランティアも大切だが家庭も大切 両立が難しい。
 - ・荷物は回数ではなく本数 → 送料でボランティア料アップは？

・ スマルケック 1人で暮らしている、増員 仕事と両立困難 早くしたいか疲れている。

D. 近況 考えていること (手紙)

来日・オモン 病院通い 村の変化が大きい 年をとったが約束は守る

〃 { マリス 31歳 家はガラスに建築中。7月に越す。 今年中に結婚 ほか色々仕事ができている

〃 { シヤース 熱心だがボランティアが嫌いそう - ごめんね - それでも来てくれる人 - 支持
図・建て直しを希望が 新しい本がほしい マカダに パソコン 欲しい。
バレーボールがほめている。

アナリン 家族元気。今、妊娠5ヶ月 12年ぶり5人目 (リサは17年ぶり2人目)
橋ができてラトニエとなり嬉しい。行く所が決まっています 親は安心。
年をとっても子どもたちのため、続けたい。ありがとう。

グタンタン (ボランティア) この仕事大好き。 新本がほしい。他に色んなことが左いから 子ども
たちは図書館に来る。

ピクトール 定職を得ている 協力する

リサ (勤者) 子どもたちのために一生懸命だから若く見える Mes Kaneko. ありがとう。

私は37歳となり SPMに20年 2023/1/16 へセキヤイが生まれ長男ポール
と4人家族。出産時意識を失い手術を受け72000pかかった。お祝いを頂くと
ても助かった。ポールは日本語を習い、日本で働くようにしたい。

リサ

したい ネットがあるから直接話したい。マカタ、マンカーンにWi-Fiつけた。
9:00 (日本時間 10:00) Tel して下さい。

こちらは変わったことたくさんある。外国人の金持が土地を買っている。木村のみな
は仕事ができ喜んでいる。でもSPMのみなは仕事が見つからず生活は苦しい。
SPMは商売を手放したかゴロテのためになった。図書館のサポート、ボランティア
の手当のためだったのに残念 (ex お米を売る)

マンカーン図書館は毎日閉館。古くてボロボロになっている。ベンさんによると
7000ペソで直せるという。アンジリカ(妹)は子ども3人いる末っ子さんが助けてくれている

約束したよね。あなたがこの世にいなくなっても、大んばことがあっても図書館は守りぬ
くってね。マカタも シェリン、シリアン2人のボランティアが守っているが雨期も大丈夫。
ラトも橋ができて行き来できる。テレビで寄付してくれた人がいるので楽しんでいる。

私は2人の子ども得て元気で幸せです。また絶対に会えることを願っています

古田さん 再会れ他の人たちにゆくり。ぜひこちらに来て下さい。(朝4時)

(本・ウーカイウーカイ・図書館・生活とボランティア両立 図書館への情熱など)
新しい本
ストーリーある本
などは重複しているので除く

★ 共通語は「ワカラナイ」 理解の未熟さ → 通訳の大切さ
 交通理解の欠落 以前の失敗例
 通訳をふやす仕事 → 翻訳者も同様

★ 生活の変化 → 報酬の違い 400:1000 それぞれ協力する人 }
 異文化への対応 • 定職なし — ポールの将来 ゴメンチサイの人 } • 土地
 現実性あり 日本語を学んで日本職を求める (ビクトル)

★ 図書館 → 立派なのは不要 • 集会と避難所 • 雇傭 (自立)
 → 本を中心に • ストーリー性のあるもの、 --- 翻訳者

→ 新刊
 翻訳者 回数ではなく内容
 ↳ ウィキ、ウーカ
 ↳ 送料費用でボランティア
 ↳ 自立、本屋と提携していく
 → 権利を守る — 共同組合を作る →

★ 再おれと、 テンポが早くて間に合わない それぞれの家庭事情